

2020年11月11日

南海電気鉄道株式会社

若手後継者(アツギ)を対象とした、新事業のアイデアづくりイベント

「南海沿線アツギソンvol.2 in WAKAYAMA」参加応募期限延長

南海電鉄(社長:遠北 光彦)では、和歌山県事業承継ネットワーク(事務局:和歌山商工会議所)等との共催で、南海沿線(なんば以南の南大阪エリアと和歌山県全域)の中小企業・商店等のアツギを対象とした新事業のアイデアづくりイベント「南海沿線アツギソン vol. 2 in WAKAYAMA」を、2020年12月11日(金)~13日(日)に開催します(本年9月10日に報道発表済み)。3日間で新規事業の考え方を学びながら、同世代のアツギと交流し刺激を受けることで、家業を継ぐこと、家業で新たな領域に挑戦することに対し、熱意・やる気が高まるイベントとなっております。このたび、参加応募期限を以下のとおり延長します。奮ってご応募ください。

応募先 「南海沿線アツギソン」WEBサイト (<http://www.nankai.co.jp/contents/atotugithon2020>)

締切 2020年12月10日(木) 午前12時

※11月11日(水)から延長しました。

※定員(30人)に達し次第、申込を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

最終日の公開プレゼンテーションについて(審査員、コーチ、参加者の顔ぶれ、賞品等)は、改めてご案内いたします。

<昨年実施の「南海沿線アツギソン」の様子>

実施日:2019年8月30日~9月1日

場所:1・2日目 南海電鉄本社(大阪市浪速区)、3日目 なんばスカイオ(大阪市中央区)

参加人数:29人

参加者属性:20代前半~30代前半の学生及び社会人で、製造業、サービス業(介護・福祉)、運送業(タクシー)、不動産業、畜産業などの家業の方

1・2日目 チーム結成&ビジネスプラン検討

1日目は、家業でやりたい事業アイデアをそれぞれ発表し、参加者投票で7人のアイデアを選抜。そのアイデアに共感するメンバーでチームを作り、戦略やビジネスモデルの策定を行いました。

2日目は、南海沿線にゆかりのある先輩経営者3人をコーチに迎え、さらにアイデアを磨きました。



3日目 発表本番!最終プレゼン

なんばスカイオの会場で、約100人の観覧者の前で最終プレゼンテーション。

最優秀賞には、ITの力で料理を楽しく便利にする次世代型フライパンの開発を提案した、チーム「スマートキッチンツール」のアイデアが選ばれました。



以上